

令和6年度
八代平野農業水利事業
鮫鱈川排水路設計業務



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

積 算 書

(当初)

九州農政局
八代平野農業水利事業所

事業名		八代平野農業水利事業			
業務名		鮫鱒川排水路設計業務			
業務別業務名:設計業務					
名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費				15,286,000	
・直接人件費	1.000	式		15,286,000	
・・直接人件費	1.000	式		15,209,000	
・・・設計作業費	1.000	式	14,881,000	14,881,000	1式当たり
S63003 1 現地踏査	1.000	式	315,000	315,000	歩A・単A S単 5号
S63007 2 資料の検討	1.000	式	149,000	149,000	歩A・単A S単 24号
Y00001 3 設計計画					
S63003 3-1 基本条件の確認	1.000	式	234,150	234,150	歩A・単A S単 6号
S63003 3-2 排水路タイプ及び断面形状の検討	1.000	式	1,452,890	1,452,890	歩A・単A S単 7号
Y00001 4 水理検討					
S63003 4-1 水理計算	1.000	式	520,110	520,110	歩A・単A S単 8号
S63003 4-2 水理縦断面図作成	1.000	式	237,240	237,240	歩A・単A S単 9号
Y00001 5 構造検討					
S63003 5-1 構造計算(拡幅部)	1.000	式	1,481,240	1,481,240	歩A・単A S単 10号
S63003 5-2 構造計算(非拡幅部)	1.000	式	1,481,240	1,481,240	歩A・単A S単 11号
S63003 6 構造図作成	1.000	式	1,041,690	1,041,690	歩A・単A S単 12号
S63003 7 付帯構造物	1.000	式	563,920	563,920	歩A・単A S単 13号
S63003 8 平面縦断面図作成	1.000	式	1,571,050	1,571,050	歩A・単A S単 14号
S63003 9 土工図作成	1.000	式	966,480	966,480	歩A・単A S単 15号
S63003 10 数量計算	1.000	式	1,056,430	1,056,430	歩A・単A S単 16号
S63003 11 仮設計画	1.000	式	1,175,170	1,175,170	歩A・単A S単 17号
S63003 12 施工計画	1.000	式	1,217,810	1,217,810	歩A・単A S単 18号
Y00001 13 対外協議					
S63003 14 特別仕様書作成	1.000	式	189,750	189,750	歩A・単A S単 19号
S63003 15 概算工事費積算	1.000	式	386,330	386,330	歩A・単A S単 20号
S63003 16 総合検討	1.000	式	200,700	200,700	歩A・単A S単 21号
S63003 17 照査	1.000	式	133,800	133,800	歩A・単A S単 22号
S63003 18 点検とりまとめ	1.000	式	507,250	507,250	歩A・単A S単 23号
合計				14,881,250	
・・・打合せ	1.000	式	328,000	328,000	1式当たり
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.2日	2.000	回	88,550	177,100	歩A・単A S単 25号
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.2日	2.000	回	75,670	151,340	歩A・単A S単 26号
合計				328,440	
・・基準日額	1.000	式		77,000	
・・・外業移動日額	1.000	式	77,000	77,000	1式当たり
T00001 現地調査(移動基準日額)	1.000	式	77,000	77,000	歩A・単A T単 1号
合計				77,000	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	鮫鱒川排水路設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	主任技師 主任技師		人	66,900		歩A・単A
S02115	技師(A) 技師(A)		人	59,600		歩A・単A
S02115	技師(B) 技師(B)		人	48,500		歩A・単A
S02115	技術員 技術員		人	36,100		歩A・単A
S63003	1 現地踏査 設計労務(直接人件費内業)		式	315,000		歩A・単A
S63003	3-1 基本条件の確認 設計労務(直接人件費内業)		式	234,150		歩A・単A
S63003	3-2 排水路タイプ及び断面形状の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	1,452,890		歩A・単A
S63003	4-1 水理計算 設計労務(直接人件費内業)		式	520,110		歩A・単A
S63003	4-2 水理縦断図作成 設計労務(直接人件費内業)		式	237,240		歩A・単A
S63003	5-1 構造計算(拡幅部) 設計労務(直接人件費内業)		式	1,481,240		歩A・単A
S63003	5-2 構造計算(非拡幅部) 設計労務(直接人件費内業)		式	1,481,240		歩A・単A
S63003	6 構造図作成 設計労務(直接人件費内業)		式	1,041,690		歩A・単A
S63003	7 付帯構造物 設計労務(直接人件費内業)		式	563,920		歩A・単A
S63003	8 平面縦断図作成 設計労務(直接人件費内業)		式	1,571,050		歩A・単A
S63003	9 土工図作成 設計労務(直接人件費内業)		式	966,480		歩A・単A
S63003	10 数量計算 設計労務(直接人件費内業)		式	1,056,430		歩A・単A
S63003	11 仮設計画 設計労務(直接人件費内業)		式	1,175,170		歩A・単A
S63003	12 施工計画 設計労務(直接人件費内業)		式	1,217,810		歩A・単A
S63003	14 特別仕様書作成 設計労務(直接人件費内業)		式	189,750		歩A・単A
S63003	15 概算工事費積算 設計労務(直接人件費内業)		式	386,330		歩A・単A
S63003	16 総合検討 設計労務(直接人件費内業)		式	200,700		歩A・単A
S63003	17 照査					

事業名	八代平野農業水利事業				
業務名	鯉川排水路設計業務				

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S02115	主任技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
	合計				66,900	算出数量 1.000 人
	単価				66,900	
*** S単 - 2号 ***						
S02115	技師(A)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(A)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
	合計				59,600	算出数量 1.000 人
	単価				59,600	
*** S単 - 3号 ***						
S02115	技師(B)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(B)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04005 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
	合計				48,500	算出数量 1.000 人
	単価				48,500	
*** S単 - 4号 ***						
S02115	技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1.000	人	36,100	36,100	
	合計				36,100	算出数量 1.000 人
	単価				36,100	
*** S単 - 5号 ***						
S63003	1 現地踏査		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長的人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の人数	0.00人 0.00人 1.80人 1.80人 1.80人 0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	八代平野農業水利事業				
業務名	鯉川排水路設計業務				

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04003	主任技師	1.800	人	66,900	120,420	
R04004	技師 (A)	1.800	人	59,600	107,280	
R04005	技師 (B)	1.800	人	48,500	87,300	
	合 計				315,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		315,000	
	*** S単 - 6号 ***					
S63003	3-1 基本条件の確認 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)主任技師の人数	3.50人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	5)技師Bの人数	0.00人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	3.500	人	66,900	234,150	
	合 計				234,150	算出数量 1.000 式
	単 価		式		234,150	
	*** S単 - 7号 ***					
S63003	3-2 排水路タイプ及び断面形状の検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)主任技師の人数	4.50人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	9.10人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	5)技師Bの人数	5.40人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	6)技師Cの人数	5.40人				
	7)技術員の人数	3.60人				
R04003	主任技師	4.500	人	66,900	301,050	
R04004	技師 (A)	9.100	人	59,600	542,360	
R04005	技師 (B)	5.400	人	48,500	261,900	
R04006	技師 (C)	5.400	人	40,300	217,620	
R04007	技術員	3.600	人	36,100	129,960	
	合 計				1,452,890	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,452,890	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	4-1 水理計算 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)主任技師の人数	0.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	3.60人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	5)技師Bの人数	6.30人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	3.600	人	59,600	214,560	
R04005	技師 (B)	6.300	人	48,500	305,550	
	合 計				520,110	算出数量 1.000 式
	単 価		式		520,110	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	鯉川排水水路設計業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 9号 ***					
S63003	4-2 水理縦断図作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.80人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	3.60人				
R04004	技師(A)	1.800	人	59,600	107,280	
R04007	技術員	3.600	人	36,100	129,960	
	合計				237,240	算出数量 1.000 式
	単価		式		237,240	
	*** S単 - 10号 ***					
S63003	5-1 構造計算(拡幅部) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	3.10人				
	5)技師Bの人数	14.60人				
	6)技師Cの人数	14.60人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A)	3.100	人	59,600	184,760	
R04005	技師(B)	14.600	人	48,500	708,100	
R04006	技師(C)	14.600	人	40,300	588,380	
	合計				1,481,240	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,481,240	
	*** S単 - 11号 ***					
S63003	5-2 構造計算(非拡幅部) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	3.10人				
	5)技師Bの人数	14.60人				
	6)技師Cの人数	14.60人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A)	3.100	人	59,600	184,760	
R04005	技師(B)	14.600	人	48,500	708,100	
R04006	技師(C)	14.600	人	40,300	588,380	
	合計				1,481,240	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,481,240	
	*** S単 - 12号 ***					
S63003	6 構造図作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	鯉川排水路設計業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)主任技師の人数	3.30人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.30人				
	5)技師Bの人数	3.30人				
	6)技師Cの人数	4.80人				
	7)技術員の人数	7.50人				
R04003	主任技師		3.300 人	66,900	220,770	
R04004	技師(A)		3.300 人	59,600	196,680	
R04005	技師(B)		3.300 人	48,500	160,050	
R04006	技師(C)		4.800 人	40,300	193,440	
R04007	技術員		7.500 人	36,100	270,750	
	合計				1,041,690	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,041,690	
	*** S単 - 13号 ***					
S63003	7 付帯構造物		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.80人				
	5)技師Bの人数	3.80人				
	6)技師Cの人数	3.80人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A)		3.800 人	59,600	226,480	
R04005	技師(B)		3.800 人	48,500	184,300	
R04006	技師(C)		3.800 人	40,300	153,140	
	合計				563,920	算出数量 1.000 式
	単価		式		563,920	
	*** S単 - 14号 ***					
S63003	8 平面縦断図作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	9.20人				
	5)技師Bの人数	9.20人				
	6)技師Cの人数	9.20人				
	7)技術員の人数	5.70人				
R04004	技師(A)		9.200 人	59,600	548,320	
R04005	技師(B)		9.200 人	48,500	446,200	
R04006	技師(C)		9.200 人	40,300	370,760	
R04007	技術員		5.700 人	36,100	205,770	
	合計				1,571,050	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,571,050	
	*** S単 - 15号 ***					
S63003	9 土工図作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	鯉川排水路設計業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5) 技師Bの人数	3.10人				
	6) 技師Cの人数	7.80人				
	7) 技術員の人数	13.90人				
R04005	技師 (B)		3.100	人	48,500	150,350
R04006	技師 (C)		7.800	人	40,300	314,340
R04007	技術員		13.900	人	36,100	501,790
	合計					算出数量 1.000 式
	単価			式		966,480
	*** S単 - 16号 ***					
S63003	10 数量計算			式		1.000 式 歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1) 主任技術者の人数	0.00人				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2) 技師長の人数	0.00人				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3) 主任技師の人数	0.00人				深夜時間:0.0
	4) 技師Aの人数	0.00人				
	5) 技師Bの人数	6.40人				
	6) 技師Cの人数	8.30人				
	7) 技術員の人数	11.40人				
R04005	技師 (B)		6.400	人	48,500	310,400
R04006	技師 (C)		8.300	人	40,300	334,490
R04007	技術員		11.400	人	36,100	411,540
	合計					算出数量 1.000 式
	単価			式		1,056,430
	*** S単 - 17号 ***					
S63003	11 仮設計画			式		1.000 式 歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1) 主任技術者の人数	0.00人				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2) 技師長の人数	0.00人				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3) 主任技師の人数	2.50人				深夜時間:0.0
	4) 技師Aの人数	4.40人				
	5) 技師Bの人数	4.40人				
	6) 技師Cの人数	6.40人				
	7) 技術員の人数	7.60人				
R04003	主任技師		2.500	人	66,900	167,250
R04004	技師 (A)		4.400	人	59,600	262,240
R04005	技師 (B)		4.400	人	48,500	213,400
R04006	技師 (C)		6.400	人	40,300	257,920
R04007	技術員		7.600	人	36,100	274,360
	合計					算出数量 1.000 式
	単価			式		1,175,170
	*** S単 - 18号 ***					
S63003	12 施工計画			式		1.000 式 歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1) 主任技術者の人数	0.00人				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2) 技師長の人数	0.00人				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3) 主任技師の人数	2.70人				深夜時間:0.0
	4) 技師Aの人数	4.60人				
	5) 技師Bの人数	4.60人				
	6) 技師Cの人数	6.50人				
	7) 技術員の人数	7.70人				

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	鯉川排水路設計業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04003	主任技師	2.700	人	66,900	180,630	
R04004	技師 (A)	4.600	人	59,600	274,160	
R04005	技師 (B)	4.600	人	48,500	223,100	
R04006	技師 (C)	6.500	人	40,300	261,950	
R04007	技術員	7.700	人	36,100	277,970	
	合 計				1,217,810	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,217,810	
	*** S単 - 19号 ***					
S63003	14 特別仕様書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.50人				
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.500	人	66,900	100,350	
R04004	技師 (A)	1.500	人	59,600	89,400	
	合 計				189,750	算出数量 1.000 式
	単 価		式		189,750	
	*** S単 - 20号 ***					
S63003	15 概算工事費積算		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	2.30人				
	6)技師Cの人数	4.60人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	1.500	人	59,600	89,400	
R04005	技師 (B)	2.300	人	48,500	111,550	
R04006	技師 (C)	4.600	人	40,300	185,380	
	合 計				386,330	算出数量 1.000 式
	単 価		式		386,330	
	*** S単 - 21号 ***					
S63003	16 総合検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	3.00人				
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	66,900	200,700	
	合 計				200,700	算出数量 1.000 式
	単 価		式		200,700	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	鯉川排水水路設計業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 22号 ***					
S63003	17 照査 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の人数	0.00人 0.00人 2.00人 0.00人 0.00人 0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	2.000	人	66,900	133,800	
	合計				133,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		133,800	
	*** S単 - 23号 ***					
S63003	18 点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の人数	0.00人 0.00人 2.50人 2.50人 0.00人 2.50人 2.50人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	2.500	人	66,900	167,250	
R04004	技師(A)	2.500	人	59,600	149,000	
R04006	技師(C)	2.500	人	40,300	100,750	
R04007	技術員	2.500	人	36,100	90,250	
	合計				507,250	算出数量 1.000 式
	単 価		式		507,250	
	*** S単 - 24号 ***					
S63007	2 資料の検討 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の人数	0.00人 0.00人 0.00人 2.50人 0.00人 0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A) 外業	2.500	人	59,600	149,000	
	合計				149,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		149,000	
	*** S単 - 25号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工程,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.2日		回		1,000	歩A 当たり算出
	1)設計工程 2)打合せ 3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	一般工程 着手前・最終 1.00人 1.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	八代平野農業水利事業					
業務名	鯉川排水路設計業務					
業務別業務名: 設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.200日				
R04003	主任技師		0.700	人	66,900	46,830
R04004	技師(A)		0.700	人	59,600	41,720
	合計					算出数量 1.000 回
	単価			回		88,550
	*** S単 - 26号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)				1.000	回 歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.2日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.200日				
R04004	技師(A)		0.700	人	59,600	41,720
R04005	技師(B)		0.700	人	48,500	33,950
	合計					算出数量 1.000 回
	単価			回		75,670
	*** S単 - 27号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)				1.000	回 歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,ライトバン,1日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ内容	着手前・最終		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師配置人員	1人		深夜時間:0.0		
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.20日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金(税別)	2,127円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	2時間				
	18)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き		1.000	式	2,127	2,127
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		1.000	日	1,650	1,650
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド		5.400	L	156	842
	合計					算出数量 1.000 回
	単価			回		4,619
	*** S単 - 28号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)				1.000	回 歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,ライトバン,1日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	鯉川排水路設計業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師 A 配置人員	1人				
	5)技師 B 配置人員	1人				
	6)技師 C 配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.20日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金(税別)	2,127円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	2時間				
	18)宿泊料金 1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当 1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き		1.000 式	2,127	2,127	
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L		1.000 日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド		5.400 L	156	842	
	合計				4,619	算出数量 1.000 回
	単価		回		4,619	
	*** S単 - 29号 ***					
S63018	旅費交通費(設計外業日雇用)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日雇用) ライトバン,2日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)高速道路往復料金(税別)	1,655円		深夜時間:0.0		
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	2日				
	8)時間区分	2時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	2.000日				
	11)設計用技師 A 外業日数	2.000日				
	12)設計用技師 B 外業日数	2.000日				
	13)設計用技師 C 外業日数	0.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き		2.000 式	1,655	3,310	
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L		2.000 日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド		10.800 L	156	1,685	
	合計				8,295	算出数量 1.000 式
	単価		式		8,295	
	*** S単 - 30号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4, 1000, 10cm, 0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書部数(部)	1.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)規格区分	A - 4		深夜時間:0.0		
	3)枚数区分(枚)	1000				
	4)厚さ区分	10cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43504	報告書焼付代(コピー) A - 4 以下 1000枚		1.000 部	12,700	12,700	
P43544	簡易加除式ファイル A 4 縦型幅10cm(チューブ・パイプファイル)		1.000 冊	789	789	
P43602	C D - R C D - R (記録面色素フタロシアニン) 700MB		0.000 枚	47	0	
	合計				13,489	算出数量 1.000 式
	単価		式		13,489	

事業名	八代平野農業水利事業				
業務名	鯨川排水水路設計業務				

業務別業務名:用地測量業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
S02116	高速道路等料金		日		1,000	各単位 歩A 当たり算出
	高速道路等料金 消費税抜き			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96001	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	日	1,655	1,655	
	合計				1,655	算出数量 1.000 各単位
	単価				1,655	
	*** S単 - 2号 ***					
S70021	復元測量		ha		1,000	ha 歩A 当たり算出
	復元測量 耕地			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分 2)地域区分 3)補正率の入力	歩掛人 耕地 1.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04023	測量技師 外業	1.700	人	52,300	88,910	
R04023	測量技師 内業	0.500	人	52,300	26,150	
R04024	測量技師補 外業	1.700	人	41,100	69,870	
R04024	測量技師補 内業	0.500	人	41,100	20,550	
R04025	測量助手 外業	1.700	人	34,900	59,330	
R04025	測量助手 内業	0.500	人	34,900	17,450	
R04032	測量補助員 外業	1.700	人	28,700	48,790	
Y00004	材料費	0.030		331,050	9,932	
Y00004	機械経費	0.040		331,050	13,242	
	合計				354,224	算出数量 1.000 ha
	単価		ha		354,224	
Y70001	精度管理費	0.070		344,292	24,100	
	*** S単 - 3号 ***					
S70026	用地境界仮杭設置		ha		1,000	ha 歩A 当たり算出
	用地境界仮杭設置 耕地			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分 2)地域区分 3)補正率の入力	歩掛人 耕地 1.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04023	測量技師 外業	0.800	人	52,300	41,840	
R04023	測量技師 内業	0.300	人	52,300	15,690	
R04024	測量技師補 外業	0.800	人	41,100	32,880	
R04024	測量技師補 内業	0.300	人	41,100	12,330	
R04025	測量助手 外業	0.800	人	34,900	27,920	
R04025	測量助手 内業	0.300	人	34,900	10,470	
R04032	測量補助員 外業	0.800	人	28,700	22,960	
Y00004	材料費	0.045		164,090	7,384	
Y00004	機械経費	0.035		164,090	5,743	
	合計				177,217	算出数量 1.000 ha
	単価		ha		177,217	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	鯉川排水路設計業務

業務別業務名:用地測量業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 4号 ***					
S70029	面積計算		ha		1,000	歩A 当たり算出
	面積計算 耕地			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分	歩掛		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域区分	耕地		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補正率の入力	1.000		深夜時間:0.0		
R04023	測量技師 内業	2.200	人	52,300	115,060	
R04024	測量技師補 内業	2.200	人	41,100	90,420	
R04025	測量助手 内業	2.200	人	34,900	76,780	
	合計				282,260	算出数量 1.000 ha
	単 価		ha		282,260	
Y70001	精度管理費	0.070		282,260	19,758	
	*** S単 - 5号 ***					
S70032	用地平面図等作成		ha		1,000	歩A 当たり算出
	用地平面図等作成 1/500			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分	歩掛		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)縮尺区分	1/500		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補正率の入力	1.000		深夜時間:0.0		
R04023	測量技師 内業	0.500	人	52,300	26,150	
R04024	測量技師補 内業	0.900	人	41,100	36,990	
R04025	測量助手 内業	0.900	人	34,900	31,410	
Y00004	材料費	0.005		94,550	473	
	合計				95,023	算出数量 1.000 ha
	単 価		ha		95,023	
Y70001	精度管理費	0.070		94,550	6,619	
	*** S単 - 6号 ***					
S72005	用地測量基準日額		式		1,000	歩A 当たり算出
	用地測量基準日額			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)測量主任技師の人数	0.000人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)測量技師の人数	3.000人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)測量技師補の人数	3.000人		深夜時間:0.0		
	4)測量助手の人数	3.000人				
	5)測量補助員の人数	3.000人				
	6)打合せ日数	0.000日				
	7)往復移動日数	0.220日				
R04023	測量技師	0.660	人	52,300	34,518	
R04024	測量技師補	0.660	人	41,100	27,126	
R04025	測量助手	0.660	人	34,900	23,034	
R04032	測量補助員	0.660	人	28,700	18,942	
	合計				103,620	算出数量 1.000 式
	単 価		式		103,620	

令和6年度八代平野農業水利事業
鯨鯨川排水路設計業務

特別仕様書

九州農政局八代平野農業水利事業所

第1章 総則

第1-1条（適用範囲）

令和6年度八代平野農業水利事業鮫鱈川排水路設計業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「設計共通仕様書」という。）及び「用地調査等業務共通仕様書」（以下「用地共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書（案）によるものとする。

第1-2条（目的）

本業務は、国営八代平野土地改良事業計画（以下「事業計画」という。）に基づき、鮫鱈川排水路における実施設計及び用地測量を行うものである。

第1-3条（場所）

本業務の対象地域は、熊本県八代市鏡町地内である。

第1-4条（土地への立ち入り等）

作業実施のための土地の立ち入り等は、設計共通仕様書第1-16条、用地共通仕様書第43条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等を行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

なお、現地の立ち入りにあたっては、監督職員と連絡を取った後、作業に着手するものとする。

第1-5条（一般事項）

業務請負契約書、設計共通仕様書及び用地共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
2. 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
3. ボーリング調査位置は、別添施工位置図のとおりである。なお、詳細については監督職員と現地立ち会いのうえ決定する。
3. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は、速やかにこれに応じるものとする。

第1-6条（低入札価格契約における第三者照査）

1. 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第85条の基準に基づく価格（以下「調査基準価格」という。）を下回る価格で契約した場合においては、受注者は「業務請負契約書第11条照査技術者」及び「設計共通仕様書第1-7条照査技術者及び照査の実施」については、受注者が自ら行う照査とは別に、受注者の責任において設計共通仕様書等を基本とする第三者の照査（以下「第三者照査」という。）を実施しなければならない。
2. 第三者照査の企業に要求される資格
 - (1) 予決令第98条において準用する予決令第70条及び第71条の規定に該当していないこと。
 - (2) 九州農政局において、測量・建設コンサルタント等契約に係る令和7・8年度の一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていること。
 - (3) 九州農政局長から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。

- (4) 設計共通仕様書第1-30条守秘義務を遵守できるものであること。
- (5) 中立的、公平な立場で照査が可能なる者であること。なお、第三者照査を実施するものは受注者との関係において、以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。
- 1) 資本関係
 - ①親会社と子会社の関係にある
 - ②親会社を同じくする子会社同士の関係にある
 - 2) 人的関係
 - ①一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている
 3. 第三者照査を行う照査技術者に要求される資格
第三者照査を行う照査技術者は、受注者が配置する照査技術者と同等の能力と経験を有する以下の者であること。
 - (1) 照査技術者と同等の同種又は類似業務実績を有する者
 - (2) 照査技術者と同等の技術者資格を有する者
 4. 照査技術者の通知
受注者は、自ら行う照査の他に、第三者照査を行う照査技術者を定め発注者に通知するものとする。
 5. 照査計画
受注者は、第三者の照査方法については、自ら行う照査とあわせて業務計画書に照査計画として、具体的な照査時期、照査事項等を定めなければならない。
また、照査結果及び照査状況については、その都度監督職員に報告しなければならない。
 6. 報告書原稿作成段階時打合せへの立会い
第4-1条に示す打合せのうち、報告書原稿作成段階での打合せ時には、第三者照査を行う照査技術者も立ち会うものとする。
 7. 第三者照査の照査技術者のAGRIS登録
設計共通仕様書第1-12条の農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス（以下「AGRIS」という。）の登録に当たっては、第三者照査を行った照査技術者の実績登録は認めない。
 8. 契約不適合責任
引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものであるときは、業務請負契約書第41条のとおり、受注者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができるものであり、第三者照査を実施したものが責任を負うものではない。

第1-7条（履行確実性評価の達成状況の確認）

本業務の受注に当たり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

1. 審査項目 a) ～ c) において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
2. 審査項目 d) において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
3. その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合

4. 業務成果品のミス、不備 等

第1-8条（管理技術者）

管理技術者は、設計共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木、農業農村工学
博士	農 学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

第1-9条（照査技術者）

1. 照査技術者は、設計共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木、農業農村工学
博士	農 学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

2. 本業務における照査は、「設計業務照査の手引書（案）」（以下「照査手引書」という。）に基づき実施する。

また、「照査手引書」に基づく照査により作成した資料は、設計共通仕様書第1-7条第5項に規定する報告書に含めて提出するものとする。

3. 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1-10条（担当技術者）

担当技術者は、設計共通仕様書第1-8条及び用地共通仕様書第10条によるものとする。

第1-11条（配置技術者の確認）

設計共通仕様書第1-11条及び用地共通仕様書第42条における業務組織計画の作成、設計共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。

なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。

2. 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス（AGRIS）への技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1-12条（保険加入）

受注者は、設計共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

また、監督職員からの請求があった場合は保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2-1条 (適用する図書)

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書を優先し、設計時点の最新のものをを用いることとする。設計作業中に改訂された場合や他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

番号	名称	発行所
1	土地改良事業計画設計基準 設計 水路工	(公社)農業農村工学会
2	土地改良事業設計指針「耐震設計」	

第2-2条 (現地作業条件)

本業務の実施に当たっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

1. 作業の実施に当たっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員及び監督職員が指示する者と十分打ち合わせを行い、手戻りのないよう留意しなければならない。
2. 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する場合は、受注者の責任において処理しなければならない。
3. 作業上支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議する。

第2-3条 (設計条件)

設計作業における設計条件は、次のとおりである。

1. 設計基本条件

計画排水量	$Q = 14.248 \sim 28.681 \text{ m}^3/\text{s}$
排水路延長	$L = 3,655 \text{ m}$
水路幅 (現況)	$B = 6.0 \sim 32.1 \text{ m}$
現況水路構造	2面張コンクリート矢板護岸水路
排水路勾配	$i = 1/1,200 \sim 1/6,000$

2. 排水路拡幅計画

鮫鱈川排水路については、現況の排水能力に加え、新設する分散排水路からの流入分 (計画流量: $2.439 \text{ m}^3/\text{s}$) を考慮した通水断面への拡幅を行う計画である。

拡幅断面の設定にあたっては、事業計画に基づく排水解析の結果を踏まえ、6タイプの標準断面を計画している。

なお、道路横断部や住宅密集地等で拡幅が困難と想定される区間 (全8区間を想定) については、既存断面のまま計画排水量の流下が可能となるよう、護岸構造等を検討するものとする。

第2-4条 (測定の基準及び精度)

測量作業必要な条件は、次のとおりである。

1. 測定の基準は、農林水産省農村振興局測量作業規程 (令和6年3月25日最終改正) による
2. 測量及び面積測定の精度区分は、乙1による。
3. 縮尺は、 $1/500$ とする。

第2-5条 (参考図書)

設計作業の参考にする図書は、設計共通仕様書第2-1条によるほか次によるものとする。

第2-6条（貸与資料）

貸与資料は、次のとおりである。

設計作業

番号	貸与資料	数量
1	国営八代平野土地改良事業計画書（案）及び計画参考資料	1式
2	平成27年度地区調査 八代平野地区排水計画検討業務 報告書	1部
3	平成28年度地区調査 八代平野地区排水計画策定業務 報告書	1部
4	平成28年度地区調査 八代平野地区排水施設設計業務 報告書	1部
5	平成29年度地区調査 八代平野地区排水計画等補足業務 報告書	1部
6	平成30年度八代平野農業水利事業 北新地排水機他調査測量業務 報告書	1部
7	平成30年度八代平野農業水利事業 北新地排水機場基本設計業務 報告書	1部
8	令和元年度八代平野農業水利事業 北新地排水機場（土木施設）実施設計業務 報告書	1部
9	令和元年度八代平野農業水利事業 北新地排水機場（施設機械）実施設計業務 報告書	1部
10	令和2年度八代平野農業水利事業 鮎鱈川排水路測量業務 報告書	1部
11	令和3年度八代平野農業水利事業 分散排水路調査測量設計業務 報告書	1部
12	令和3年度八代平野農業水利事業 鮎鱈川排水路測量業務 報告書	1部
13	令和3年度八代平野農業水利事業 七百町新地樋門調査測量設計業務 報告書	1部
14	令和4年度八代平野農業水利事業 鮎鱈川排水路基本設計業務 報告書	1部
15	令和5年度八代平野農業水利事業 分散排水路水利検討業務 報告書	1部
16	令和5年度八代平野農業水利事業 分散排水路図面修正業務 報告書	1部
17	令和5年度八代平野農業水利事業 中島地区覆土検討業務 報告書	1部
18	地区内水位計観測データ	1式

測量作業

番号	貸与資料	数量
1	土地登記簿	1式
2	公図	1部

また、上記以外に必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

第2-7条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第2-5条、第2-6条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

1. 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
2. 参考図書は、設計作業時点の最新版を用いることとし、設計作業中に改訂された場合は、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は、原則として複写転載を禁ずるとともに、資料の取扱には十分留意しなければならない。
4. 貸与する土地登記簿等は、地番及び所有者並びに土地位置等を確認するためのものであり、その他の目的での使用及び外部持ち出しを禁ずる。
5. 本業務の実施において、追加で土地登記簿及び公図等が必要となったときは、発注者が取得し交付する。
6. 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第2-8条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。

番号	業務名	業務実施期間
1	令和6年度八代平野農業水利事業 北新地排水解析業務（仮称）	令和7年9月 ～令和8年3月（予定）

第3章 作業内容

第3-1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は以下に示すものとする。

1. 設計作業

詳細は別紙「作業項目内訳表」のとおりである。

作業項目	数量	備考
1. 鮫鱒川排水路実施設計	1式	延長 3,655m

2. 用地測量

作業項目	数量	備考
1. 復元測量	1 ha	延長 500m×幅 20m
2. 用地境界仮杭の設置	1 ha	延長 500m×幅 20m
3. 面積計算	1 ha	延長 500m×幅 20m
4. 用地平面図等の作成	1 ha	延長 500m×幅 20m

第3-2条（作業の留意点）

1. 設計作業の留意点

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 設計に当たっては、当該施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに、維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 設計共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- (5) 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、取りまとめるものとする。

なお、コスト縮減に関する新技術や新工法等の選定に当たっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。

- ・農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）は、
https://www.nn-techinfo.jp/mdb_web/MdbTop.do を参照。
- ・新技術情報システム（NETIS）は、
<https://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp> を参照。

- (6) 数量計算に当たっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。

なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。

・「工事工種の体系化」は、

https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/を参照。

2. 用地測量の留意点

- (1) 受注者は、公共測量に伴い必要となる関係官公庁等への諸手続きについて、用地共通仕様書第14条に基づき、発注者へ協力するものとする。
- (2) 復元測量は、発注者が貸与する法務局備え付けの公図（地図XMLデータ）を利用し、現地に境界を復元する。
- (3) 用地境界仮杭は木杭とし、原則として、赤色のペイントで着色する。
- (4) 用地平面図に記載する事項は次のとおりとする。
 - ①方位、縮尺、市町村名、大字名、字名及び地番
 - ②登記名義人の氏名、登記地目、登記地積
 - ③工事平面図等に基づく取得及び借地の予定線
 - ④取得及び借地面積（図測）

第3-3条（業務の成果品質確保対策）

契約後業務着手時並びに最終打合せ時において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」（農水省WEB サイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

1. 業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、担当課長、主任監督員（主催）、監督員、工事担当者が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図るものとする。

- (1) 業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認を行う会議を開催するものである。なお、確認事項については、変更する場合がある。
 - ①設計条件・前提条件、②業務計画の妥当性、③スケジュール、④設計変更内容
 - ⑤その他：事業間連携等
- (2) 会議の開催については、監督員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、開催回数の追加が必要な場合は、監督員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

2. 合同現地踏査

管理技術者・担当技術者並びに事業所長、担当課長、主任監督員（主催）、監督員、工事担当者が、必要に応じて合同で現地踏査を行うことにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等、情報共有を図る。

3. 照査の確実な実施

業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終打合せ時以外であっても、必要に応じて照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

4. 打合せ記録簿

業務確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

第3-4条（業務写真における黒板情報の電子化）

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（１）から（４）によりこれを実施するものとする。

1. 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

2. 機器等の導入

（１）黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

（２）受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

3. 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

（１）受注者は、（１）の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

（２）本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。なお、上記（１）に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

（３）黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

4. 写真の納品

受注者は、3に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL(https://dcpadv.jcomsia.org/photofinder/pac_auth.php)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

5. 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

第4-1条（打合せ）

設計共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 作業着手の段階

第2回 中間打合せ（設計計画段階）

第3回 中間打合せ（施工計画・仮設計画段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

第5-1条 (成果物)

成果物を設計共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1. 成果物の電子媒体 (CD-R 等) 正副2部
2. 成果物の出力 1部 (電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとし、その内容については、別途監督職員の指示によるものとする。

第5-2条 (開示用成果物の作成及び提出)

第5-1条に記載している成果物(PDF ファイル)に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

1. 開示用成果物の電子媒体(CD-R 等) 1部

なお、「不開示情報」とは、別表のとおりである。

第5-3条 (成果物の提出先)

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県八代市日置町171-1

九州農政局八代平野農業水利事業所

第6章 業務管理

第6-1条 (情報共有システム)

1. 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
2. 情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」(農林水産省 Web サイト参照)によるものとする。
3. 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用に当たっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

第7章 契約変更

第7-1条 (契約変更)

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

1. 第2-3条に示す「設計条件」に変更が生じた場合。
2. 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
3. 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
4. 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
5. 履行期間の変更が生じた場合。
6. 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
7. その他

第8章 定めなき事項

第8-1条 (定めなき事項)

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別 表

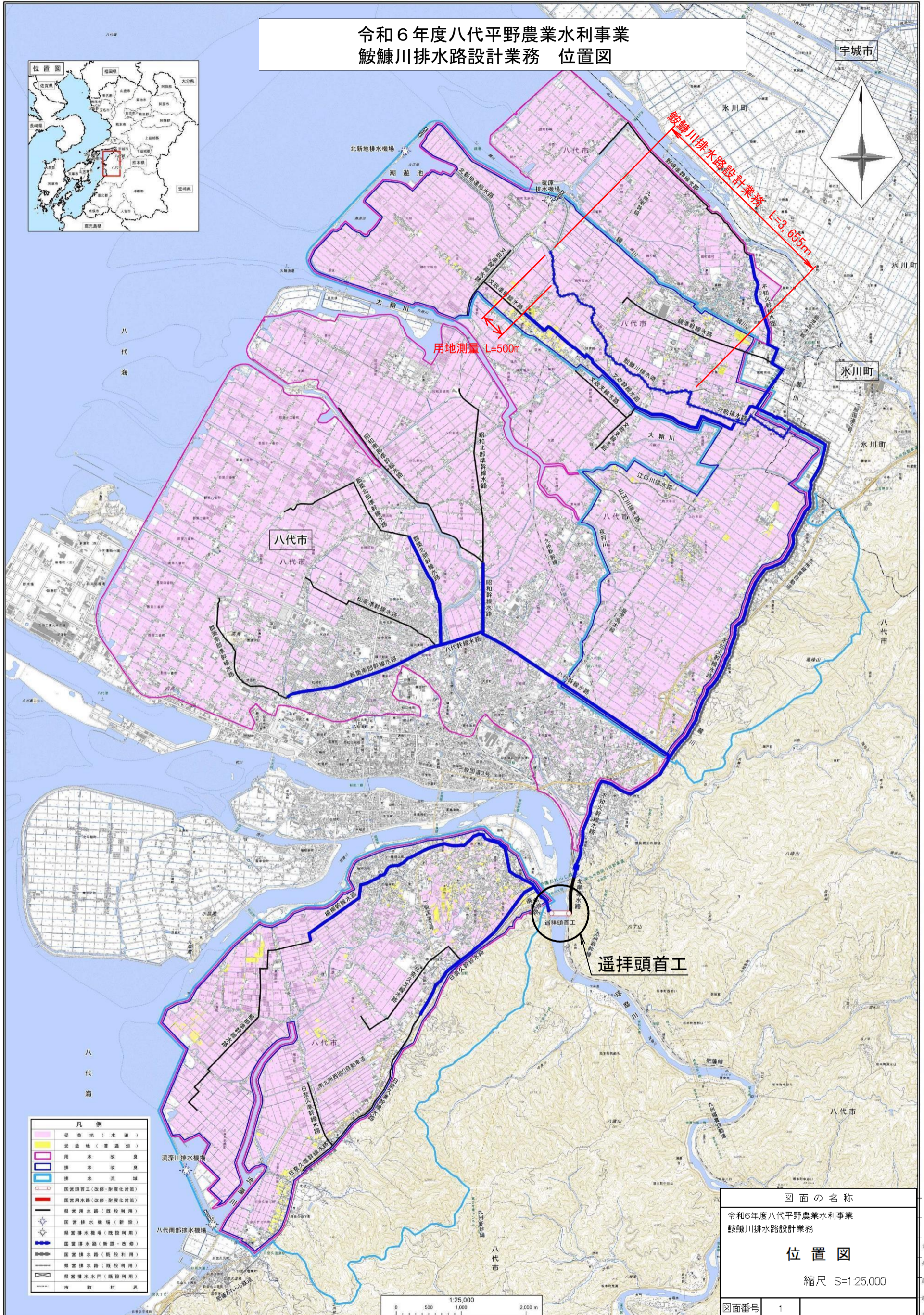
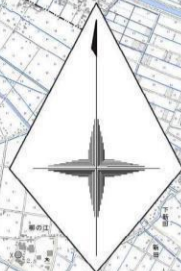
不開示とする情報	該当項目	該当条項
個人に関する情報 及び法人その他団 体に関する情報	1. 記述等により特定の個人を識別することができる情報 ①受注者氏名 ②個人・会社の印影 ③実施設計に必要な各種調査結果の記載された調査員等の氏名 ④打合せ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名 ⑤図面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等 ⑥顔写真 ⑦技術提案等の当該法人の知的財産に関する情報 ⑧概算金額算出のための材料単価等見積もり業者名 ⑨IPアドレス等機器の接続情報 ⑩その他(公にすることにより個人・会社の権利利益を害する恐れのある情報)	行政機関の保有する情報の公開に関する法律 第5条第一号 及び第二号イ

【別紙 作業項目内訳表】

○設計業務

作業項目	作業内容	数量	作業実施
1. 現地踏査	実施設計に必要な調査を行う。	1式	○
2. 資料の検討	実施設計のための資料集及び貸与資料の内容を把握する。	1式	○
3. 設計計画			
3.1 基本条件の確認	過年度業務に基づき水理構造条件を決定する。	1式	○
3.2 排水路タイプ及び断面形状の検討	排水路タイプ（拡幅区間、非拡幅区間）及び実施断面について、過年度における関係機関との協議結果等を踏まえ詳細を決定する。	1式	○
4. 水理検討			
4.1 水理計算	実施断面による各種損失水頭の計算及び水理計算を行う。	1式	○
4.2 水理縦断面図作成	詳細水理縦断面図を作成する。	1式	○
5. 構造検討			
5.1 構造計算（拡幅区間）	拡幅区間における実施断面についての詳細構造計算を行う。また、液化化範囲の特定とその対策工について検討する。	1式	○
5.2 構造計算（非拡幅区間）	非拡幅区間である1号橋梁、5号橋梁ボックスカルバート工における詳細構造計算を行う（2号橋梁については過年度業務にて検討済み）。	1式	○
6. 構造図作成	全断面の構造図並びに構造配筋図、鉄筋加工図、詳細図を作成する。	1式	○
7. 附帯構造物	各構造物の詳細計算及び工法を決定する。	1式	○
8. 平面縦断面図作成	全タイプの位置及び断面の表示、タイプ区分、附帯施設等を記入した平面縦断面図を作成する。	1式	○
9. 土工図作成	土工横断面、工区分毎の切盛土工量、法面保護工長等を記入した土工図を作成する。	1式	○
10. 数量計算	工区毎の土工量、コンクリート、附帯工材料、仮設工材料等の詳細数量計算を行う。	1式	○
11. 仮設計画	仮設計画を検討し、仮設備の安定計算、流量計算を行う。	1式	○
12. 施工計画	土工計画、施工順序、施工方法、工程計画を作成する。	1式	○
13. 特別仕様書作成	工事実施に必要な特別仕様書を作成する。	1式	○
14. 概算工事費積算	各工種の単価を作成し、概算工事費を算定する。	1式	○
15. 総合検討	上記の作業について、総合的に検討する。	1式	○
16. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	1式	○
17. 点検とりまとめ	水理構造計算、図面の点検、数量計算の点検とりまとめ及び報告書作成を行う。	1式	○

令和6年度八代平野農業水利事業 鯨川排水路設計業務 位置図



凡例	
	受益地（水田）
	受益地（普通畑）
	用水改良
	排水改良
	排水流域
	国営頭首工（改修・耐震化対策）
	国営用水路（改修・耐震化対策）
	県営用水路（既設利用）
	国営排水機場（新設）
	県営排水機場（既設利用）
	国営排水路（新設・改修）
	国営排水路（既設利用）
	県営排水路（既設利用）
	県営排水水門（既設利用）
	市町村界

図面の名称
令和6年度八代平野農業水利事業
鯨川排水路設計業務

位置図
縮尺 S=1:25,000

図面番号 1



この地図は、国土院院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（承認番号 平24情保 第792号）